

## 2017年2月6日 日本MIT会年次総会・特別講演会のご報告

日本MIT会 理事会

### 総会

18時半に川島さわか理事の司会で総会が始まりました。加藤幸輔会長より、2016年の活動報告と、2017の活動方針について説明がありました。2016年は21回のイベント・活動があり、一年を通じて延べ600名の参加を得ました。2017年についても、「MIT」と「日本」をキーワードの活動方針が確認されました。2016年を以て退任されたのは川原洋理事、アレックスチトワ理事、白井千晴理事の三名、新体制では本橋健理事と田中奈菜子理事が参加しております。会計報告では収支が報告され、会の活動～特に進学者壮行会や留学説明会をサポートするイベント～への寄付のお願いがありました。最後にMITへの寄付のお願いと会への支援の御礼で締めくくられました。



### 特別講演

スプツニ子！さんからは、はじめに、アーティストであるご本人がMITの卒業生の理系・ビジネスのバックグラウンドと大きく違う、という話から入りました。そしてMITメディアラボ・デザインフィクショングループでの活動内容として、



「Speculative Design:社会に問題提起をするデザイン」というテーマを紹介して、技術の進歩と人間の生活や価値観の進歩とを見渡した新しい視点を具体的な形にしながら表現してきていることを、事例をもとに紹介してくださいました。終わりには、変わった経歴であるにもかかわらず引き入れたMITの素晴らしさ、人の発想が変われば世界が変わる、という言葉で締めくくりがありました。質疑でも、研究、経済、政治、技術などさまざまな分野の質問が出て、丁寧に返答いただき、活況でした。



### 懇親会

ベネッセ・ホールディングスの安達保社長(前日本 MIT 会長)の乾杯ご挨拶で始まった懇親会も、スプツニ子さんの素晴らしい講演の流れで大変盛り上がりました。スプツニ子さんは凄い人気で、名刺交換や直接の懇談をしたい方々で長蛇の列、大幅な時間オーバーでの中締めとなりましたが、とても良い懇親会でした。スプツニ子さん、何も食べないで一人一人丁寧に対応して頂き、ありがとうございました！

